

第20回 国際開発研究大来賞 決まる

(2016年11月10日発表)

一般財団法人国際開発機構(FASID) が主催する
おおきた しょう
第20回(2016年度)「国際開発研究 大来賞」は
下記のように決まりました。

この賞は、国際開発の分野における研究奨励と促進、
良書の発掘に資するため、国際開発の様々な課題に
関する優れた指針を示す研究図書を顕彰するものです。

【受賞作品】

宮城 大蔵 【編著】 (みやぎ・たいぞう)

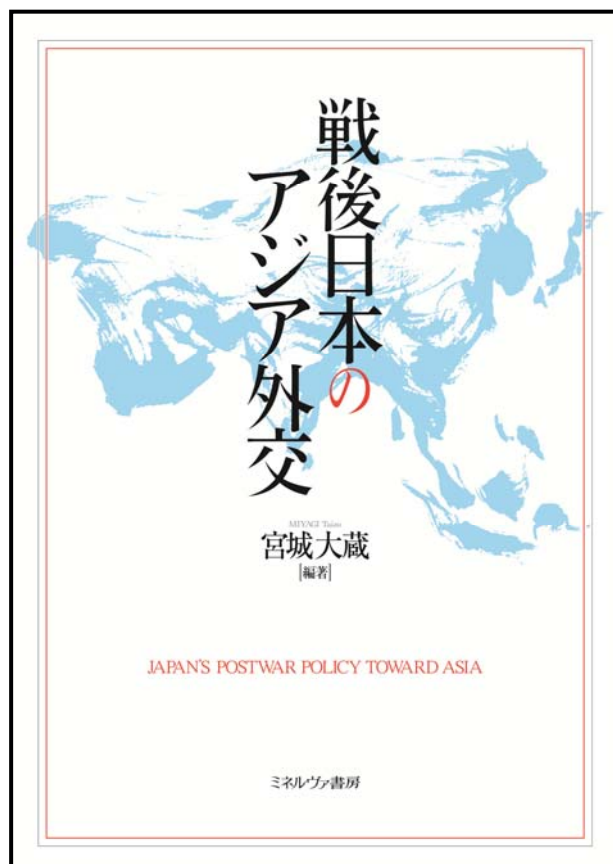
『戦後日本のアジア外交』 (ミネルヴァ書房)

外部データへ



執筆者 (執筆順)

加藤聖文、楠綾子、井上正也、若月秀和
佐藤晋、大庭三枝、池宮城陽子



この受賞を祝して **表彰式典**および**記念講演会**を
2017年2月に執り行います。

開催の詳細および受賞作品紹介リーフレット
(審査委員による選評、受賞者の言葉他)は
FASID website にてご案内しますので
ひきつづきご注目下さい。(12月予定)

本賞は、開発援助を含む国際開発の分野における課題を主たるテーマとする
日本語の研究図書であって、過去1年間(第20回は、2015年4月1日から2016年3月31日)に
初版が国内で市販された日本語の研究図書を対象として公募しました。
多くの皆さまより ご推薦・応募 本賞事業へ参加をいただき、ありがとうございました。

【第20回 審査委員会】

委員長 杉下 恒夫 (FASID 理事長)
委員 荒木 光弥 (国際開発ジャーナル社代表取締役・主幹)
絵所 秀紀 (法政大学 教授)
大野 泉 (政策研究大学院大学 教授)
滝澤 三郎 (認定 NPO 法人 国連 UNHCR 協会理事長
東洋英和女学院大学院 客員教授)
岡田 尚美 (FASID 専務理事)